

外国為替保証金取引の契約締結前交付書面（法人顧客用）
新旧対照表（2022年8月1日）

（下線部分変更箇所）

新	旧								
<p>P5 外国為替保証金取引の仕組みについて</p> <p>【SBI FXαについて】</p> <p>■ 取引の方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th align="center">取扱通貨ペア</th> <th align="center">取引単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td align="center">米ドル/日本円</td> <td align="center">1万米ドル単位</td> </tr> </tbody> </table>	取扱通貨ペア	取引単位	米ドル/日本円	1万米ドル単位	<p>外国為替保証金取引の仕組みについて</p> <p>【SBI FXαについて】</p> <p>■ 取引の方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th align="center">取扱通貨ペア</th> <th align="center">取引単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td align="center">米ドル/日本円</td> <td align="center">1万米ドル単位(現引も同様)</td> </tr> </tbody> </table>	取扱通貨ペア	取引単位	米ドル/日本円	1万米ドル単位(現引も同様)
取扱通貨ペア	取引単位								
米ドル/日本円	1万米ドル単位								
取扱通貨ペア	取引単位								
米ドル/日本円	1万米ドル単位(現引も同様)								
<p>P9 ■ 決済に伴う金銭の授受</p> <p>(1) 決済方法 (略)</p> <p>(2) 現引 (略)</p> <p>(注 1) 現在現引可能な通貨は、米ドル/日本円の通貨ペアのみとなります。<u>現引注文の取引単位につきましては、当社 WEB サイトにてご確認ください。</u></p> <p>(注 2)～(注 3) (略)</p> <p>(3) スワップポイント 「米ドル/日本円」の米ドルと日本円のように、異なる2通貨間の金利差により生じる差損益です。原則として、金利の高い通貨を買付けることで受取り、金利の高い通貨を売付けることで支払いになります(注)。例えば、<u>2022年7月現在では豪ドル金利の方が日本円金利より高くなっておりますので、豪ドル買いの建玉をお持ちの場合、スワップポイントを受け取ることとなります。</u>なお、スワップポイントの支払いにより損失が発生する可能性があります。</p> <p align="center">(略)</p>	<p>■ 決済に伴う金銭の授受</p> <p>(1) 決済方法 (略)</p> <p>(2) 現引 (略)</p> <p>(注 1) 現在現引可能な通貨は、米ドル/日本円の通貨ペアのみとなります。<u>SBI FX ミニは現引に対応しておりません。</u></p> <p>(注 2)～(注 3) (略)</p> <p>(3) スワップポイント 「米ドル/日本円」の米ドルと日本円のように、異なる2通貨間の金利差により生じる差損益です。原則として、金利の高い通貨を買付けることで受取り、金利の高い通貨を売付けることで支払いになります(注)。例えば、<u>2021年7月現在では豪ドル金利の方が日本円金利より高くなっておりますので、豪ドル買いの建玉をお持ちの場合、スワップポイントを受け取ることとなります。</u>なお、スワップポイントの支払いにより損失が発生する可能性があります。</p> <p align="center">(略)</p>								
<p>P14 【積立 FX について】</p> <p>■ 決済に伴う金銭の授受</p> <p>(1) 決済方法 (略)</p> <p>(2) スワップポイント 「米ドル/日本円」の米ドルと日本円のように、異なる2通貨間の金利差により生じる差損益です。原則として、金利の高い通貨を買付けることで受取り、金利の高い通貨を売付けることで支払いになります(注 1)。例えば、<u>2022年7月現在では豪ドル金利の方が日本円金利より高くなっておりますので、豪ドル買いの建玉をお持ちの場合、スワップポイントを受け取ることとなります。</u>なお、スワップポイントの支払いにより損失が発生する可能性があります。</p>	<p>【積立 FX について】</p> <p>■ 決済に伴う金銭の授受</p> <p>(1) 決済方法 (略)</p> <p>(2) スワップポイント 「米ドル/日本円」の米ドルと日本円のように、異なる2通貨間の金利差により生じる差損益です。原則として、金利の高い通貨を買付けることで受取り、金利の高い通貨を売付けることで支払いになります(注 1)。例えば、<u>2021年7月現在では豪ドル金利の方が日本円金利より高くなっておりますので、豪ドル買いの建玉をお持ちの場合、スワップポイントを受け取ることとなります。</u>なお、スワップポイントの支払いにより損失が発生する可能性があります。</p>								
<p>P25 当社の概要について</p>	<p>当社の概要について</p>								

<p>資本金 48,323,132,501 円(2022年3月31日現在)</p> <p>P32 「FX取引 株券担保サービス」について [別紙] (1)～(6) (略) (7) 現引 SBI FXαにてお客様の保有されている買建玉は、現金保証金の振替可能金額の範囲内で現引きが可能です。 ※現在現引可能な通貨は、米ドル/日本円の通貨ペアのみとなります。その他注意事項は、「決済に伴う金銭の授受(2)現引」にてご確認ください。</p> <p>(8)～(10) (略)</p> <p>(2022年8月)</p>	<p>資本金 48,323,132,501 円(2020年9月30日現在)</p> <p>「FX取引 株券担保サービス」について [別紙] (1)～(6) (略) (7) 現引 SBI FXαにてお客様の保有されている買建玉は、現金保証金の振替可能金額の範囲内で現引きが可能です。 ※現在現引可能な通貨は、米ドル/日本円の通貨ペアのみとなります。SBI FX ミニは現引に対応しておりません。その他注意事項は、「決済に伴う金銭の授受(2)現引」にてご確認ください。</p> <p>(8)～(10) (略)</p> <p>(2021年8月)</p>
--	---

以上